

訓練に励む消防団員の皆さん



消防団組織の現状把握は

南風会 井尻 治 議員

消防委員会の設置で積極的対応 **市長**

問 高齢化が深刻な中で構成されている消防団組織の中には、定数確保が困難な地域もある。緊急出動や訓練などの負担が大きく、職場雇用の関係においても影響があると聞く。的確な現状把握ができていますか。また、その対策について行政責任者としてどう考えているか。なぜ消防委員会の設置をしないのか伺う。
市長 消防団内部で進められている組織改正を含めた諸課題について、行政も消防委員会を設置し

問 高齡化が深刻な中で構成されている消防団組織の中には、定数確保が困難な地域もある。緊急出動や訓練などの負担が大きく、職場雇用の関係においても影響があると聞く。的確な現状把握ができていますか。また、その対策について行政責任者としてどう考えているか。なぜ消防委員会の設置をしないのか伺う。
市長 消防団内部で進められている組織改正を含めた諸課題について、行政も消防委員会を設置し

問 自身の対応はしかるべき時期に判断する。
農業用道路の整備について
問 本市において農業振興は重要な施策と位置付け、農道整備に精力的に取り組んできた。園部日吉線、園部八木線の二つの農道新設工事が進捗中である。予定通り工期内に完成するのか。また、国政の政権交代の影響はあるのか伺う。
市長 両事業共、平成22年度の事業完成に向けて努力する。政府における

問 市長の市政総括を問う。
市長 企業誘致で多くの工場や事業所が活動をはじめた。将来「ものづくりのまち」として本市の基盤ができた。また、行政内部評価などをすすめ、効果的・効率的な行政運営ができる体制が整ってきた。さらに高度な住民ニーズに答えられる能力を醸成させていく。
参与退職と支所機能
問 参与が条例により12月末で退職になる。サービス職の低下に不安を持つ住民は多い。総合支所方

農業用道路園部日吉線 1 区



市長の政治姿勢・考え方は

丹政クラブ 橋本 尊文 議員

住民の負託にこたえることが責務 **市長**

問 市政を担当されて3年7カ月が経過した。現在の政治に対する想いと所信を伺う。行財政基盤の強化・健全化・住民協働の理念のもとで施策遂行されてきた。今日までの評価と課題、そして今後、市政運営を継続して行う用意はあるかを伺う。
市長 住民の皆さまの付託にこたえる事が政治に携わる者の責務と考える。継続事業の早期完了や総合振興計画の着実な進展に努力する。評価は市民の判断にお任せする。私

問 自身の対応はしかるべき時期に判断する。
農業用道路の整備について
問 本市において農業振興は重要な施策と位置付け、農道整備に精力的に取り組んできた。園部日吉線、園部八木線の二つの農道新設工事が進捗中である。予定通り工期内に完成するのか。また、国政の政権交代の影響はあるのか伺う。
市長 両事業共、平成22年度の事業完成に向けて努力する。政府における

問 自身の対応はしかるべき時期に判断する。
地域公共交通網について
問 高齢者の健康と福祉生活の利便性の観点から向河原団地における「ぐるりんバス」の停留所新設について、今日までに2度質問してきた。検討するとの答弁であったが、再度伺う。
市長 向河原団地住民の考え方を聞き、来春の新たな公共交通を構築する中で路線について検討す



佐々木市長にまちづくりを問う

一般質問

12月定例会では、14人の議員が一般質問を行いました。各議員の質問と理事者の答弁の概要は次のとおりです。(質問順に掲載)



日本共産党・住民協働市議員団 仲 絹枝 議員

保育制度が見直されるが

国の動向に対応し、条件整備に努める **市長**

問 国は保育に対する責任を後退させ、自治体や保護者の負担増につながるような見直しを検討している。保育の最低基準が緩和されれば、保育の質の低下は避けられない。保育所問題に対する見解を伺う。
市長 国の動向に対応しながら、市として保育ニーズに対応できる条件整備に努める。
中学校給食の実施に向けた調査を
問 全国的には75%の中学校が完全給食を実施し

障がい者福祉について
問 障がいがある人にとって支援施設は重要である。利用者の増加と障がいの重度化に合わせ、事業の内容や施設の充実が求められる。今後

問 発達支援センターは公費を使い障がい者福祉事業を行う施設として、平成21年4月にスタートした。事業委託した法人役員が、反社会的行為により逮捕・起訴されたが、見解を伺う。
市長 大変遺憾に思うが、法人事業とは関係が見られず、個人的な事象と認識している。

平成22年3月山陰線複線化後の福祉交通網は
問 利用者が限定される外出支援サービスや福祉タクシ事業以外の新しい交通システムを考えるべきでは。
市長 外出支援サービスや福祉タクシ事業を行う有償福祉事業者と、タクシなどの有償事業を行っている皆さんと事業連携を図る。



活緑クラブ 松尾 武治 議員

合併後すすめた事業の評価と財政見通しは

適正な定員管理と経営経費等抑制で健全化に努力 **市長**

問 国民が選んだ鳩山総理は、多額の偽装献金疑惑が発覚、本市でも市長が理事長を務める組合への救済など疑義のある施策が次々と執行された。本町区画整理事業など再生が困難となった事業もあるが、今日までの事業評価と財政見通しを問う。
市長 旧町からの継続事業をしっかりと受け継ぎこれを完成させた。地域情報網整備事業では民間事業者の伝送速度などと比較すると劣る。

事業見直しを
問 最新の地域情報網整備事業は、東京と変わらない仕事ができ、さらに防災無線と兼用できる機能がある。また、民間と連携するなど技術革新にあつた事業選択が必要である。継続事業であつても市長就任時に精査が必要である。見直しをする

胡麻駅までの利便性の確保を
問 園部以北の複線化を求めるが、即複線化は困難と言われている。園部駅での同一ホームの乗り換え等の利便性や、公費を使ってでも増便が必要と考えるが見解を問う。
市長 引き続き園部以北

問 複線化の要望活動をしていく。
増便のために公費を投入することは、現実的な問題や様々な課題等があると思うので意見として聞く。